

上信越高原国立公園
(草津・万座・浅間地域)

公園計画書

平成 27 年 3 月 27 日
環 境 省

目次

1	基本方針	1
2	規制計画	2
(1)	保護規制計画及び関連事項	2
ア	特別地域	3
(ア)	特別保護地区	5
(イ)	第1種特別地域	8
(ウ)	第2種特別地域	11
(エ)	第3種特別地域	22
イ	関連事項	27
(ア)	普通地域	27
ウ	面積内訳	31
3	事業計画	33
(1)	施設計画	33
ア	利用施設計画	33
(ア)	集団施設地区	33
(イ)	単独施設	37
(ウ)	道路	43
a	車道	43
b	歩道	45
(エ)	運輸施設	49
4	参考事項	51
(1)	過去の経緯	51

1 基本方針

上信越高原国立公園は、群馬県、長野県、新潟県の3県にまたがり、谷川岳、苗場山を中心とする谷川・苗場地域、志賀高原を中心とする志賀高原地域、白根山、草津及び浅間山、軽井沢を中心とする草津・万座・浅間地域の3地域から構成される。

草津・万座・浅間地域は、火山活動により形成された地形が広がっており、浅間山や草津白根山などの活火山を始め多くの火山群がある。

浅間山の北斜面には、天明3年の浅間山大爆発の際、浅間山からの溶岩流出によって形成された溶岩台地（通称：鬼押出）があり、植生がほとんど見られない奇岩地形の広大で荒涼とした風景が広がっている。

白根山及び本白根山の東麓に広がる殺生河原は約3,000年前の噴火にともなう溶岩流によって形成された比較的傾斜の緩やかな火山性高原で、火山ガスの噴気現象が見られる。火口湖である湯釜、水釜、涸釜、鏡池や、芳ヶ平湿原、菅平湿原、池の平湿原などの湖沼湿原が数多く見られる。

また、浅間山、白根山、四阿山などの山々とその裾野に広がる高原が主要な景観を成しており、浅間山の裾野に六里ヶ原・鬼押出などの特殊景観があり、軽井沢地域には別荘地が多く避暑地として利用されている。根子岳の裾野は草原台地になっており、菅平高原は運動施設が多く夏は運動合宿、冬はスキーなどの利用がされている。四阿山及び周囲の山々の裾野には高原野菜畑が広がっている。

本地域の利用については、高原上の穏やかな地形に恵まれ、首都圏からのアプローチが良いことなどから急速に利用施設の整備が進んだ。特に志賀・草津高原ルートをはじめとする観光道路網がよく整備されている。

四万温泉、万座温泉、草津温泉、鹿沢温泉などの著名な温泉地が多く、多種多様な泉質を楽しむことができるため、四季を通じて温泉利用者が多い。また、冬季は草津、万座、鹿沢、浅間、菅平など著名なスキー場は利用者でにぎわい、雪のない時期には万座高原、菅平高原、浅間高原などを中心とするハイキングや、軽井沢地域での避暑地としての利用などがあり、公園の利用形態が多様である。

以上の自然的・社会的状況を踏まえ、風致計画の保全を図るとともに、適正な利用を図るために、以下の方針により公園計画を定める。

（1）規制計画

ア 保護規制計画

（ア）特別保護地区

特異な自然景観を有し、当公園の核心部として現在の景観を厳正に保護する必要性の高い地域については、特別保護地区とする。

（イ）第1種特別地域

鬼押出、湯ノ丸山、本白根山、白根山・芳ヶ平については、優れた風致の維持を図る必要性の高い地域であることから、第1種特別地域とする。

(ウ) 第2種特別地域

四万、野反湖、横手山・渋峠、白根山麓・草津、万座、四阿山、菅平、鳥居峠、鹿沢・旧鹿沢、北浅間・高峰、浅間牧場、浅間山麓、小瀬・白糸の滝、離山・峠、碓氷峠については、良好風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の推進を図るため、第2種特別地域とする。

(エ) 第3種特別地域

特別保護地区、第1種特別地域、第2種特別地域以外の地域で、本地域の風致の維持を適正に図ることが必要な地域及び農林漁業等との調整を配慮しつつ公園利用の促進を図ることが必要な地域は第3種特別地域とする。

(2) 施設計画

ア 利用施設計画

(ア) 集団施設地区

地域の利用拠点として、宿舍、インフォメーションセンター、駐車場、野営場等の利用施設を整備方針に基づき、公園の利用及び管理のための施設を総合的に整備し、快適な公園利用の推進を図る。

(イ) 単独施設

利用実態や適正な利用促進のために必要不可欠とされる施設又は現存する施設について、事業の実現可能性の見通しや風致景観への影響にも支障のないことを確認の上、種別の計画を位置づける。

(ウ) 道路（車道）

園地や集団施設地区への到達路、興味地点をつなぐ車道として現存し、利用されている車道を位置づける。

(エ) 道路（歩道）

整備による風致景観への支障のないことを確認の上、現存する歩道を中心として、風景（自然・人文風景）、歴史、文化などの奥深さを知り、体験することのできる歩道を計画する。

(オ) 運輸施設

風景鑑賞を楽しむための一般自動車道、ロープウェイとして現存し、利用されている運輸施設を位置づける。

2 規制計画

(1) 保護規制計画

ア 特別地域

次の区域を特別地域とする。

(表 1 : 特別地域総括表)

都道府県名	区 域	面積 (ha)
群馬県	安中市内 国有林群馬森林管理署119林班から130林班まで及び151林班の全部並びに118林班、131林班及び134林班の各一部 安中市 大字坂本の一部	1,204 国 1,113 公 22 私 69
	吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署146林班及び222林班から224林班までの全部並びに10林班、11林班、14林班から16林班まで、21林班、23林班、148林班、149林班、152林班及び154林班の各一部 吾妻郡中之条町 大字四万及び大字入山の各一部	2,901 国 2,462 公 13 私 426
	吾妻郡長野原町 大字北軽井沢の一部	1,052 国 0 公 798 私 254
	吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署186林班及び191林班の全部並びに174林班、189林班、190林班、202林班、204林班、206林班、209林班、211林班、213林班から216林班まで、218林班及び221林班の各一部 吾妻郡嬭恋村 大字鎌原、大字田代及び大字干俣の各一部	6,663 国 2,522 公 1,725 私 2,416

都道府県名	区 域	面積 (ha)
群馬県	吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署155林班、156林班、158林班及び163林班の全部並びに152林班、154林班、157林班、169林班及び171林班の各一部 吾妻郡草津町 大字草津の一部	$\begin{pmatrix} 2,347 \\ \text{国} & 2,096 \\ \text{公} & 10 \\ \text{私} & 241 \end{pmatrix}$
	小 計	14,167
長野県	上田市内 国有林東信森林管理署1071林班及び1072林班の全部 上田市 大字菅平高原の一部	$\begin{pmatrix} 3,275 \\ \text{国} & 132 \\ \text{公} & 64 \\ \text{私} & 3,079 \end{pmatrix}$
	小諸市内 国有林東信森林管理署2166林班の全部及び2016林班の一部 小諸市 大字甲及び大字塩野の各一部	$\begin{pmatrix} 426 \\ \text{国} & 343 \\ \text{公} & 0 \\ \text{私} & 83 \end{pmatrix}$
	北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署2052林班から2054林班まで、2064林班、2065林班、2075林班、2079林班、2082林班、2089林班から2096林班まで、2168林班及び2169林班の全部並びに2055林班、2066林班、2074林班、2080林班、2081林班、2083林班から2088林班まで、2097林班、2109林班から2111林班まで、2114林班、2115林班、2119林班、2126林班から2130林班まで及び2138林班の各一部 北佐久郡軽井沢町 大字軽井沢、大字峠町及び大字長倉の各一部	$\begin{pmatrix} 2,647 \\ \text{国} & 2,391 \\ \text{公} & 82 \\ \text{私} & 174 \end{pmatrix}$
	北佐久郡御代田町内 国有林東信森林管理署2167林班の全部並びに2019林班及び2020林班の各一部	$\begin{pmatrix} 557 \\ \text{国} & 557 \\ \text{公} & 0 \\ \text{私} & 0 \end{pmatrix}$
	小 計	6,905
	合 計	21,072

(ア) 特別保護地区

特別地域のうち、次の区域を特別保護地区とする。

(表 2 : 特別保護地区総括表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
群馬県	吾妻郡嬬恋村内 国有林吾妻森林管理署221林班の一部	1,005
	吾妻郡嬬恋村 大字鎌原の一部	国 720 公 0 私 285
長野県	上田市 大字菅平高原の一部	183 国 0 公 0 私 183
	小諸市内 国有林東信森林管理署2166林班の一部	183 国 183 公 0 私 0
	北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署2168林班及び2169林班の 全部並びに2090林班及び2091林班の各一部	744 国 744 公 0 私 0
	北佐久郡御代田町内 国有林東信森林管理署2167林班の一部	392 国 392 公 0 私 0
合 計		2,507

(表 3 : 特別保護地区内訳表)

名 称	区 域	地区の概要	面積 (ha)
浅間山	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 221林班の一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字鎌原の一部 長野県小諸市内 国有林東信森林管理署 2166林班の一部 長野県北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署 2168林班及び2169林班の全部並びに2090林班及び2091林班の各一部 長野県北佐久郡御代田町内 国有林東信森林管理署 2167林班の一部	浅間山は我が国を代表する火山の一つであり、現在も活発な火山活動がみられ、関東平野からも眺望の対象となる当該地域における象徴的な山岳である。 外輪山である蛇骨岳、黒斑山、剣ヶ峰は火山地形特有の険しい爆裂火口壁を有し特異な地形・地質となっている。 海拔 2,400m以上が風衝や火山性ガスの影響を受けることから、山頂部は自然裸地が広がりオンタデ等がわずかにみられるだけの特異な景観を有しており、外輪山の黒斑山は、亜高山性針葉樹林のシラビソ、オオシラビソの群落が広がり天然カラマツ林が随所にみられる等優れた自然林が残されている。 また、稜線部から北側斜面にかけては広範囲にクロマメノキ群落が広がり稀少な高山蝶の重要な生息地となっている。 一方、浅間山の東部に位置する小浅間山は、ヤシャブシ、ダケカンバ、ミズナラ等の落葉広葉樹林が広がる亜高山帯植生となっている。浅間山の南面は、火山噴出物に覆われ、海拔 1,900m～2,200mの地域はオンタデ、イタドリ、コメススキ等が斑紋状に群落を形成し特異な景観となっている。 また、外輪山との間の湯ノ平にはゴゼンタチバナ、タケシマラン、イワノガリヤス、ユキワリソウなど湿性植物が生育しており、多種多様な高山植物をみることができる。 これらのことから、特異な自然景観を有し、当公園の核心部として現在の景観を厳正に保護する必要性の高い地域である。	2,324 (国 2,039 公 0 私 285)

名 称	区 域	地区の概要	面積 (ha)
四阿山	長野県上田市 大字菅平高原の一部	四阿山はコニーデ型の火山で根子岳から浦倉山を含む四阿火山の主峰であり、北西面には大爆発による大きな火口跡があり特異な地形・地質となっている。稜線部ではハクサンチドリやイワイチョウをはじめクロマメノキ群落等の亜高山帯植生が広がり亜高山帯特有の多種多様な高山植物をみることができる。 また山頂部から標高1,600m付近には樹齢100年以上の針葉樹と広葉樹が混ざった優れた天然林が広がっている。 一方、古くから信仰の山として崇められ、百名山にも選定されている。 これらのことから、特異な自然景観を有し、当公園の核心部として現在の景観を厳正に保護する必要性の高い地域である。	183 国 0 公 0 私 183
合		計	2,507

(イ) 第1種特別地域

次の区域を第1種特別地域とする。

(表4：第1種特別地域総括表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
群馬県	吾妻郡嬭恋村 大字鎌原の一部	1,038 国 0 公 472 私 566
	吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署156林班の全部及び158林班の一部 吾妻郡草津町 大字草津の一部	493 国 449 公 0 私 44
	吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署146林班の一部	32 国 32 公 0 私 0
合 計		1,563

(表 5 : 第 1 種特別地域内訳表)

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
鬼押出	群馬県吾妻郡嬭恋村 大字鎌原の一部	浅間山の北面に広がる鬼押出は、天明 3 年の浅間山大爆発の際、浅間山からの溶岩流出によって形成された溶岩台地である。植生がほとんど見られない巨大な溶岩塊が積み重なった地形・地質であり、広大で荒涼とした特異な景観を有している。 これらのことから、優れた風致景観を厳正に維持する必要性の高い地域である。	1,022 国 0 公 472 私 550
湯ノ丸山	群馬県吾妻郡嬭恋村 大字鎌原の一部	湯ノ丸山は浅間山から連なる主稜線に位置し、鹿沢集団施設地区や草津白根方面からも眺望の対象となる重要な山城である。 山頂部は高山ハイデ及び風衝地が広がっており、チングルマ、ガンコウラン、コケモモ等高山帯特有の植物群落がみられるなど、優れた自然景観を有している。 これらのことから、優れた風致景観を厳正に維持する必要性の高い地域である。	16 国 0 公 0 私 16
本白根山	群馬県吾妻郡草津町 国有林吾妻森林管理署 158林班の一部	本白根山は約 3,000 年前の火山活動を最後に活動を休止している火山である。山頂付近では大きな火口がみられ、コマクサをはじめ、コキンレイカ、ガンコウラン、ヒメシヤジン等の多様な高山植物が群落を形成している。 鏡池では周氷河作用により形成される亀甲状の構造土が観察できるなど学術的に非常に価値の高い地域である。 これらのことから、優れた風致景観を厳正に維持する必要性の高い地域である。	49 国 49 公 0 私 0

白根山・芳ヶ平	群馬県吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署 156林班の全部	草津白根山の山頂付近には湯釜、水釜、涸釜という火口湖があり、その中で最も大きい湯釜は火山活動の影響を受け神秘的なエメラルドグリーン色の湖水を蓄える等、特異な地形・地質となっている。周辺は火山地形特有の無植生地帯となっており、荒涼とした特異な自然景観となっている。 また、草津白根山の北東部に位置する芳ヶ平は、火山噴出物上に発達した高層湿原であり、湿原の広範囲にヤチスゲ群落が発達し、ワタスゲ、ホソバノキソチドリ、イワノガリヤス等多くの湿原植物が生育するなど、優れた自然景観を有している。 これらのことから、優れた風致景観を厳正に維持する必要性の高い地域である。	476 〔 国 432 〕 公 0 私 44
	群馬県吾妻郡草津町 大字草津の一部		
	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 146林班の一部		
合 計			1,563

(ウ) 第 2 種特別地域

次の区域を第 2 種特別地域とする。

(表 6 : 第 2 種特別地域総括表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
群馬県	安中市内 国有林群馬森林管理署124林班から131林班まで 及び134林班の各一部 安中市 大字坂本の一部	201 〔 国 179 公 22 私 0 〕
	吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署146林班及び222林班から 224林班までの全部並びに10林班、11林班、14林 班から16林班まで、21林班、23林班、148林班、 149林班、152林班及び154林班の各一部 吾妻郡中之条町 大字四万及び大字入山の各一部	2,325 〔 国 1,886 公 13 私 426 〕
	吾妻郡長野原町 大字北軽井沢の一部	1,052 〔 国 0 公 798 私 254 〕
	吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署186林班及び191林班の全 部並びに174林班、189林班、190林班、202林班、 204林班、206林班、209林班、211林班、213林班 から216林班まで、218林班及び221林班の各一部 吾妻郡嬭恋村 大字鎌原、大字田代及び大字千俣の各一部	3,709 〔 国 1,600 公 544 私 1,565 〕

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
群馬県	吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署155林班の全部並びに152林班、158林班、163林班、169林班及び171林班の各一部 吾妻郡草津町 大字草津の一部	1,424 〔 国 1,258 公 8 私 158〕
長野県	上田市内 国有林東信森林管理署1071林班から1072林班までの全部 上田市 大字菅平高原の一部	3,020 〔 国 132 公 64 私 2,824〕
	小諸市内 国有林東信森林管理署2016林班及び2166林班の各一部 小諸市 大字甲及び大字塩野の各一部	243 〔 国 160 公 0 私 83〕
	北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署2052林班から2054林班まで、2064林班、2065林班、2075林班、2079林班、2082林班、2089林班及び2092林班から2096林班までの全部並びに2055林班、2066林班、2074林班、2080林班、2081林班、2083林班から2088林班まで、2090林班、2091林班、2097林班、2109林班から2111林班まで、2114林班、2115林班、2119林班、2126林班、2129林班、2130林班及び2138林班の各一部 北佐久郡軽井沢町 大字軽井沢、大字峠町及び大字長倉の各一部	1,845 〔 国 1,589 公 82 私 174〕
長野県	北佐久郡御代田町内 国有林東信森林管理署 2019 林班、2020 林班及び2167 林班の各一部	165 〔 国 165 公 0 私 0〕
合 計		13,984